

## 夫婦（父母）関係の理解と効果的な介入 ～個人療法と家族療法の統合の観点から～

時代や社会の変化と共に、夫婦（父母）の関係も大きく変化しており、様々な臨床場面にその問題が持ち込まれる機会が増えてきました。それに伴って、援助者が好むと好まざるとに関わらず、夫婦（父母）二人と一緒に面接をしなければならないケースや夫（父親）とも会わざるを得ない場面も増えてきました。また、両親の夫婦関係に傷つき悩む子どもも増加しており、子どもの心理を適切に理解し援助するためにも、両親の関係を理解し二人に関われるようになる事が求められています。

この研修会では、個人療法と家族療法の統合の観点から、夫婦（父母）関係をどのように理解し効果的に介入するかについて、家族療法についての基本的な知識が無い方でも分かり易く説明し、かつ臨床場面で具体的に活用できる工夫についてお伝えしたいと思います。すでに夫婦（父母）合同面接を実践されている方はもちろんのこと、その導入や実践に不安を感じている方、これから夫婦（父母）関係について学びたいと考えている方のご参加をお待ちしております。

### 記

講師：野末武義（明治学院大学心理学部心理学科教授・IPI 統合的心理療法研究所所長）

日時：2019年10月20日（日曜日）10:00～17:00

会場：明治学院大学白金キャンパス2号館 2階 2302教室

内容：応答構成のワーク（個人面接と合同面接におけるセラピストの応答）

夫婦（父母）関係を理解するための5つの次元

個人面接で関係性の問題を扱うときの工夫

合同面接におけるセラピストの基本的態度

受容と共感的応答を基盤にしたリフレーミング

夫（父親）の心理の理解と介入のポイント

参加費：① 日本家族心理学会会員、家族心理士・家族心理士補・家族相談士の有資格者

② 学生（大学院生・学部生）：申し込みの際、学生証の提示が必要です。

③ ①②以外の参加者

① 8,000円 ② 5,000円 ③ 10,000円

研修ポイント：家族心理士・家族心理士補・家族相談士；2ポイント

：臨床心理士；2ポイント

※ポイントについてご不明な点は、各資格の認定団体に各自でお問い合わせ下さい。

申し込み方法：

- ①申し込みおよび入金の締め切りは **10月11日(金)** です。日本家族心理学会ホームページから申込書をダウンロードの上、E-mailに添付してお申し込みください。FAXまたは郵送でお申し込みの方は下部「参加申込書」に必要事項を記入の上、お送りください。学生として申し込む場合、氏名、大学名、有効期限が明記された学生証の画像もしくはコピーを添付してください。

URL：http://www.jafp-web.org

E-mail：kazokushinri-kenshucenter@outlook.jp

郵送先：113-0033 東京都文京区本郷 2-40-7 YGビル5階

(一社)日本家族心理学会 家族心理臨床研修センター

FAX 03-3812-1575

※電話でのお問い合わせは受け付けておりませんので、ご了承ください。

- ②申し込みと同時に参加費を以下の口座に振り込んでください。

みずほ銀行 本郷支店 口座番号 普通 4058099

口座名義 (一社)日本家族心理学会

先着順に受け付けをいたします。開講準備の都合上、**10月11日(金)**までにご入金をお願いいたします。勝手ながら、期限までにご入金がない場合、自動的にキャンセルとなりますのでご注意ください。また、申し込み後の返金はできかねますのでご了承ください。

お申し込み・ご入金確認後、改めて会場地図等、詳細についてご案内させていただきます。締め切り日を過ぎても研修センターから連絡がない場合、メールにてお問い合わせください。

※Faxでお申し込みの方は下欄にご記入の上、切らずにこの用紙のまま送信してください。

### 家族心理臨床研修センター主催第2回研修会(10/20)申込書

ふりがな		TEL	
氏名		FAX	
		e-mail	
住所	〒		
所属先・職名			
あてはまるもの全てに○をつけてください			
	学会員	会員番号	5290 ー
	家族心理士		家族心理士補
	家族相談士		臨床心理士
	非会員		学生
	公認心理師		